

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称 : SPERM HY-LITER™ Express reagents - Small , Human (Mouse)

製品番号 : 7301(メーク一略号: IFI)

構成品名 : Fixative Solution

会社名 : コスモ・バイオ株式会社

住所 : 東京都江東区東陽二丁目2番20号

担当部署 : 製品情報部

電話番号 : 03-5632-9610 FAX : 03-5632-9619

e-mail address : mail@cosmobio.co.jp

推奨用途 : 試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

発がん性:区分 1A

GHSラベル要素



注意喚起語:危険

危険有害性情報

発がんのおそれ

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

指定された個人用保護具を使用すること。

応急措置

ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診察/手当てを受けること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の區別 : 混合物

慣用名又は別名 : メタナール、オキソメタン、ホルマリン(ホルムアルデヒド)

Triton X-100(ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル)

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
ホルムアルデヒド	0.2	50-00-0	2-482
ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル	< 1	9002-93-1	7-172

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

安衛法「表示・通知すべき有害物」該当成分 ホルムアルデヒド

化管法(令和5年3月31日まで有効)「特定第1種指定化学物質」該当成分 ホルムアルデヒド

化管法(令和5年4月1日施行)「特定第1種指定化学物質」該当成分 ホルムアルデヒド

#### 4. 応急措置

##### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

##### 皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を水又はシャワーで洗うこと。汚染された衣類を全て脱ぐこと。

##### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

##### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

##### 応急措置をする者の保護

救助者は保護手袋と密閉ゴーグル、防毒マスクなどの保護具を着用する。

##### 医師に対する特別な注意事項

医師に暴露物質名、発がん性の高い物質であること、防護のための注意を通知する。

---

#### 5. 火災時の措置

##### 消火剤

###### 適切な消火剤

水噴霧、粉末、炭酸ガスを使用すること。

###### 使ってはならない消火剤

データなし

##### 特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

##### 消防を行う者の保護

消防作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

#### 6. 漏出時の措置

##### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで充分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

##### 環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

##### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

流出物を直ちに清掃すること。

---

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

##### 取扱い

###### 技術的対策

###### (注意事項)

皮膚に触れないようにする。眼に入らないようにする。

###### 安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

取扱中は飲食、喫煙してはならない。

指定された個人用保護具を使用すること。

##### 接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

**衛生対策**

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

**保管**

**安全な保管条件**

4°Cで保存すること。容器を密閉して保管すること。

**安全な容器包装材料**

データなし

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

**管理濃度**

(ホルムアルデヒド)

作業環境評価基準(2007) <= 0.1ppm

**許容濃度**

(ホルムアルデヒド)

日本産衛学会(2007) 0.1ppm, 0.12mg/m<sup>3</sup>; (最大許容濃度) 0.2ppm, 0.24mg/m<sup>3</sup>

(ホルムアルデヒド)

ACGIH(2017) TWA: 0.1ppm;

STEL: 0.3ppm (上気道及び眼刺激 ; 上気道がん)

**特記事項**

(ホルムアルデヒド)

皮膚感作性; 呼吸器感作性

**ばく露防止**

**設備対策**

適切な換気のある場所で取扱う。

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

**保護具**

**呼吸用保護具**

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

**手の保護具**

保護手袋を着用する(耐薬品性)。

**眼の保護具**

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

**皮膚及び身体の保護具**

保護衣を着用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体

色 : データなし

臭い : データなし

融点/凝固点 : データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲 : データなし

可燃性(ガス、液体及び固体) : データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : データなし

引火点 : データなし

自然発火点 : データなし

分解温度 : データなし

pH : データなし

動粘性率 : データなし

溶解度 : データなし

n-オクタノール/水分配係数 : データなし

蒸気圧 : データなし

密度及び/又は相対密度：データなし  
相対ガス密度(空気=1)：データなし  
粒子特性：該当なし

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性  
データなし

化学的安定性  
通常の取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

データなし

混触危険物質

酸、金属、酸塩化物

危険有害な分解生成物

データなし

---

## 11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(ホルムアルデヒド)

rat LD50=600–700mg/kg, 800mg/kg (SIDS, 2003)

急性毒性(経皮)

[日本公表根拠データ]

(ホルムアルデヒド)

rabbit LD50=270mg/kg (HSDB, Access on Jun. 2017)

急性毒性(吸入)

[日本公表根拠データ]

(ホルムアルデヒド)

gas: rat LC50=480ppm/4hr (SIDS, 2003)

労働基準法: 疾病化学物質

ホルムアルデヒド

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[日本公表根拠データ]

(ホルムアルデヒド)

ヒト 皮膚刺激性 (ATSDR Addendum, 2010); EU CLP Skin Corr. 1B (ECHA CL Invt., Access on Jun. 2017)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[日本公表根拠データ]

(ホルムアルデヒド)

ヒト/ラビット 眼刺激性 (EHC 89, 1989)

(ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル)

ラビット 7から21日に回復 (ECETOC TR 48 (2), 1998)

呼吸器感作性又は皮膚感作性

呼吸器感作性

[日本公表根拠データ]

(ホルムアルデヒド)

cat. 1; 日本産業衛生学会 気道第2群 (産衛学会許容濃度の提案理由書, 2007); CICAD 40, 2002;

DFGOT, 2014, Access on Jun. 2017

皮膚感作性

[日本公表根拠データ]

(ホルムアルデヒド)

cat. 1; 日本産業衛生学会 皮膚第1群 (産衛学会許容濃度の提案理由書, 2007); EU CLP Skin Sen s. 1 (ECHA CL Invt., Access on Jun. 2017)

生殖細胞変異原性 : データなし

発がん性

[日本公表根拠データ]

(ホルムアルデヒド)

cat.1A; IARC Gr.1 (IARC 100F, 2012); NTP K (NTP RoC, 14th, 2016); ACGIH A1 (ACGIH 7th, 2017)  
[IARC]

(ホルムアルデヒド)

Group 1 : ヒトに対して発がん性がある

[ACGIH]

(ホルムアルデヒド)

A1(2017) : 確認されたヒト発がん性因子

[日本産衛学会]

(ホルムアルデヒド)

第2群A: ヒトに対しておそらく発がん性があると判断できる物質

[EU]

(ホルムアルデヒド)

Category 1B; ヒトに対しておそらく発がん性がある物質

催奇形性 : データなし

生殖毒性 : データなし

特定標的臓器毒性(単回/反復ばく露) : データなし

誤えん有害性 : データなし

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(ホルムアルデヒド)

甲殻類 (オオミジンコ) LC50=2mg/L/24hr (WHO EHC, 1989)

(ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル)

魚類 (ブルーギル) LC50=3mg/L/96hr (ECETOC TR91, 2003)

水生環境有害性 長期(慢性)

[日本公表根拠データ]

(ホルムアルデヒド)

甲殻類 (ニセネコゼミジンコ) NOEC (生残率)=1.0mg/L/7days (NICNAS PEC, 2006)

水溶解度

(ホルムアルデヒド)

混和する (ICSC, 2012)

残留性・分解性

(ホルムアルデヒド)

急速分解性あり (BODによる分解率: 91% (化審法DB, 1989))

(ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル)

急速分解性なし (BIOWIN)

生体蓄積性

(ホルムアルデヒド)

log Pow=0.35 (PHYSPROP DB, 2005)

土壤中の移動性 : データなし

オゾン層への有害性 : データなし

### 13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

#### 廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

#### 汚染容器及び包装

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

### 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード

有害液体物質(Y類) ホルムアルデヒド

国内規制がある場合の規制情報：非該当

### 15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

#### 労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険/有害物 ホルムアルデヒド(別表第9の548)

名称等を通知すべき危険/有害物 ホルムアルデヒド(別表第9の548)

化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年3月31日まで有効)

特定第1種指定化学物質 ホルムアルデヒド(0.20%)[(特1-411)]

化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年4月1日施行)

特定第1種指定化学物質 ホルムアルデヒド(0.20%)

消防法：非該当

#### 化審法

優先評価化学物質

ホルムアルデヒド(政令番号25 人健康影響/生態影響)

#### 大気汚染防止法

有害大気汚染物質/優先取組

ホルムアルデヒド

特定物質 政令第10条第1号から第28号

ホルムアルデヒド

#### 水質汚濁防止法

指定物質

ホルムアルデヒド

法令番号 1

### 16. その他情報

#### 参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN

2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2021 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

2021 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information  
ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によつて改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。  
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称 : SPERM HY-LITER™ Express reagents - Small , Human (Mouse)

製品番号 : 7301(メーク一略号: IFI)

- 構成品名 : ①Sample Preparation Solution  
②Blocking Solution  
③Sperm Head Staining Solution  
④Mounting Media  
⑤Wash Buffer 10X Stock

会社名 : コスモ・バイオ株式会社

住所 : 東京都江東区東陽二丁目2番20号

担当部署 : 製品情報部

電話番号 : 03-5632-9610 FAX : 03-5632-9619

e-mail address : mail@cosmobio.co.jp

推奨用途 : 試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類

本商品はGHS分類に該当しない

GHSラベル要素

該当しない

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の區別 : 混合物

成分 : 非公開

危険有害成分

毒物及び劇物取締法, 安衛法「表示、通知すべき有害物」, 化管法に該当する危険有害成分なし

### 4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

多量の水と石けんで洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。  
気分が悪いときは医師に連絡すること。

### 5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

データなし  
消火を行う者の保護  
消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

流出物を直ちに清掃すること。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(注意事項)

皮膚に触れないようする。眼に入らないようする。

安全取扱注意事項

適切な保護具を着用すること。

取扱い後は手、汚染個所をよく洗う。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

保管

安全な保管条件

4°Cで保存すること(①～③)。常温で保存すること(④、⑤)。容器を密閉して保管すること。

安全な容器包装材料

データなし

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度：データなし

ばく露防止

設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する(耐薬品性)。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：データなし

臭い：データなし

融点/凝固点：データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし  
可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし  
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし  
引火点：データなし  
自然発火点：データなし  
分解温度：データなし  
pH：データなし  
動粘性率：データなし  
溶解度：データなし  
*n*-オクタノール/水分配係数：データなし  
蒸気圧：データなし  
密度及び/又は相対密度：データなし  
相対ガス密度(空気=1)：データなし  
粒子特性：該当なし

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

通常の取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

データなし

混触危険物質

酸、金属、酸塩化物

危険有害な分解生成物

データなし

---

## 11. 有害性情報

急性毒性：データなし

局所効果

皮膚腐食性/刺激性：データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性(単回/反復ばく露)：データなし

誤えん有害性：データなし

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性：データなし

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報  
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

#### 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国内規制がある場合の規制情報：非該当

---

#### 15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：非該当

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法：非該当

---

#### 16. その他情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN

2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。